

# 新年のご挨拶

廿日市市立廿日市中学校  
校長 枝 廣 泰 知

新しい年を迎えました。

廿日市中学校から見える新年の朝日は素晴らしく、厳かであり、生徒が自分の進路実現に向かって日々成長していくのを後押ししてくれるようなありがたさを感じます。

保護者、地域の皆様方のご理解、ご協力により、本校生徒の活躍の姿も一段とたくましさが増してきております。

本校の教室には、

『 正直に生活し 進んで学び 人に害せず自己を守り 人と社会のために奉仕する 』  
という校訓を掲示しております。

この校訓にあるように、廿日市中学校の生徒の基本は、「正直に生活する」ということです。そして、「進んで学ぶ」姿勢を大切にして、「人に害せず 自己を守り」、皆が安心して学校生活を送ることができるよう、ルールを守り、友達と仲良く、自分も大切にして欲しいと思っています。また、廿日市中学校を巣立つときには、「人と社会のために奉仕する」心、すなわち「高い志」を持って卒業できるよう教職員一丸となって尽力してまいります。

今年は、『礼節』すなわち「礼儀」と「節度」を大切にすることを生徒の心に届けたいと考えています。本校の校訓のエッセンスは『礼節』にあると言ってよいかもしれません。

「礼儀」は、相手の方に対する道徳心、「節度」は、自分自身に対する道徳心と言えます。思いやりの気持ちや自制心を育てることで、子どもたちが、「平成」の次の時代をたくましく、幸せに歩いていくことを願っております。

皆様方のご支援を心から感謝し、新年のご挨拶とさせていただきます。



廿日市中学校から広島はつかいち大橋を臨む